

平成30年度環境こだわり農産物残留農薬検査結果の概要

1. 目的

環境こだわり農産物認証制度に対する消費者からの信頼性を高めるために、認証された環境こだわり農産物について残留農薬の検査を実施するとともに、生産記録が正しく記載されていることを確認することとしています。

2. 分析試料

平成30年産環境こだわり農産物の玄米10点。地域性を考慮するとともに、過去の対象者と重ならないよう選定しています。

3. 分析農薬

県内での使用実績を勘案して県が選定した農薬25成分について、業者委託により分析を行いました。

4. 分析結果

すべての試料において、食品衛生法の残留基準値を上回る農薬は検出されませんでした。

5. 今後の対応

今後とも引き続き、生産記録の適切な記帳を徹底するとともに、残留農薬検査を実施することにより認証制度の信頼性向上に努めます。